

白井第三小学校区

第1回みんなでまちづくりトーク

(兼第3回設立準備会)

<開催報告>

日時:令和元年 11月30日(土)午後2時~4時30分

会場:富士センター大集会室 参加人数:27名(準備会委員18名 一般9名)職員:10名



受付(松田さん、川越さん、福岡さん、龍野さん)
案内(斎藤一夫さん、小田桐さん)



あいさつ 島森会長



挨拶 笠井市長



司会 阿部事務局長



第1回 <白井第三小学校区>
小学校区単位のまちづくりモデル小学校区

みんな
で
まちづくり
トーク

第三小学校区に住む人ならどなたでも参加できます!

みんなで白井第三小学校区のこれからのまちづくり
を考え、共に話しましょう。お気軽にご参加ください。

日時 **11月30日**(土) 午後2時~4時30分
(受付:午後1時30分~)

会場 富士センター 大集会室

内容 ※第3回白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会を兼ねて実施します。
①白井第三小学校区まちづくりアンケートの集計結果の報告
②ワークショップ「白井第三小学校区の魅力と地域課題」
※グループでみんなで話し合います。

申込み・問い合わせ
白井市都市部経済活動支援課市民活動支援係
電話 401-4078 (直通) E-mail -shimankatsudou@city.shiroi.chiba.jp

①白井第三小学校区まちづくりアンケートの集計結果の報告

1 報告

まちづくりアンケートの結果



アンケート結果の説明

大項目	質問
①第三小学校区での暮らし	1. 居住年数 2. 住みやすさ 3. 愛着 4. 定住希望 5. 魅力
②日頃の関わりや地域活動	6. 地域との関わり 7. 地域の人々のつながり 8. 地域の人々のつながりの必要性 9. 助け合える人や信頼して相談できる人 10. 小学校区で活動している団体の理解 11. 地域活動への関心 12. 地域活動の活発度
③地域課題	13. 地域課題 14. 特に重要な地域課題
④第三小学校区のこれからの 住みよいまちづくり 第2回みんなでまちづくりトークにて報告	15. これからの地域でのつながり 16. これからの地域活動の大切さ 17. 地域活動を盛んにするために必要なこと 18. これからのまちづくりへの関わり 19. これから地域が中心になって取り組むべきこと 20. 特に重要な取り組むべきこと 21. これから協力・参加していきたい活動 22. まちづくりの将来像の言葉(キーワード)
⑤基本的属性	23. 性別、年齢、居住地域、同居している家族構成、仕事 これからの小学校区単位のまちづくりのアイデア・意見

まとめ

●暮らし

・・・住みやすさ(7割)、愛着(6割弱)、定住希望(8割弱)がそれぞれ高い傾向。

●日頃の関わり

・・・男性より女性が地域の人と関わりが豊富で、知り合いも多い。

・・・つながりが薄れているがやや多く、つながりの必要性を9割弱の人が感じている。(年齢が高い人ほど)

●団体の理解

・・・白井ふじ保育園、小学校PTA、富士消防団、白井富士商店会、地区社会福祉協議会、交通指導員、民生委員・児童委員の認知度が高い。

●地域活動への関心度・活発度

・・・関心がある層がない層より少し多い。活発度はわからないが半数以上。

●地域課題

・・・防災、交通安全、生活マナー、防犯、高齢者・障がい者への支援が上位。
(年代別で回答傾向あり)

②ワークショップ「白井第三小学校区の魅力と地域課題」



2 ワークショップ
本日のテーマ
白井第三小学校区の
魅力と地域課題



ワークショップの進め方

職員が進行(ファシリテーター)を担当

1 順番に**名前**と**住んでいる地区**を紹介し、**発表者**を決める



2 個人ワーク(一人で考え意見を記入) 5分

! **魅力**を**ピンク**の付箋に
地域課題を**イエロー**の付箋に



3 一番感じる「**魅力**」・「**地域課題**」をそれぞれ**1つずつ**選び、**マジックで下線**を引く



4 グループ内で読み上げ発表し、**模造紙に貼る**(グループ一巡)

5 残りの「**魅力**」・「**地域課題**」を読み上げ発表し、**模造紙に貼る**(グループ一巡)

6 グループ内で意見交換を継続



ワークショップの基本ルール

二人ひとりを感じたことや考えを自由に出し合う場であり、何かを決定したり、意見の優劣をつける場ではありません。

- (1) 一人ひとりが発言できる機会**をつくりましょう
 - ・参加者全員で発言機会を提供し合い一人が長く話しすぎない。(1分以内に簡潔に)
- (2) 気持ちよく参加できる場**をつくりましょう
 - ・お互いの考えの違いや多様な意見を受け止め、相手を否定、批判せず、一人ひとりの想いを大切にしましょう。
 - ・気楽に楽しみながら参加しましょう。
- (3) 臆道にそれない**ようみんなで気をつけましょう
 - ・限られた時間を有効に使うため、テーマ以外の話題は別の機会に。

! **地域課題の解決策(取り組み)**は、**次回のトークで話し合いますので、今回のテーマではありません。**

1 グループ



グループ1 島根 赤松 和 百澤 川越	1 健康 福祉	2 環境 (美化・緑化等)	3 防犯 防災 交通安全	4 子育て 青少年育成	5 地域の 交流圏	6 地域の 環境	7 その他
魅力 良い 自慢 好き	温泉利用 が盛ん	緑の 空間	駐在所 の減少	子ども会が 活動が盛んな 町	地域の 活動が盛んな 町	商店街が 盛んな町	幹線道路 が通る町
地域 課題 心配 不安 困り事 気になる		ゴミの 処理	新地町 防犯灯の 設置 不足	子ども会が 活動が盛んな 町	高齢者の 増加による 交通安全	公園の 利用	近々に駅 が完成し 利便性が 上がる

2グループ



グループ2 松田 石井 園澤 育藤	1健康 福祉	2環境 (美化緑化 保全)	3防犯 防災 交通安全	4子育て 青少年の 育成	5地域の 交流 活性化	6地域 環境	7その他
鬼力 良い我慢 好き	高齢者 の情報収集 が高い	応じ公園 がある	見守り 人70人が 有数ある 防犯訓練 参加者が 多い	子供対象 のイベントが 多い	お祭り の開催が 多い 白河巻 の行事が 多い 学童が 多い	災害が 少ない + 避難所 の確保が 進んでいる	
地域 課題 心配 不安 困り事 気になる	高齢者 が多い 地域に よる 高齢者の 見守り 高齢者 の情報収集 が低い 障害者 の見守り	ゴミの 分別が 少ない ペットの 管理が 悪いが 多い	車いす の 利用が 少ない 入居者 の 高齢化 が 進んでいる 入居者 の 高齢化 が 進んでいる 防災訓練 の 実施が 少ない 避難所 の 不足 防犯カメラ の 不足	公園で 遊ぶ 子供が 少ない 公園で 遊ぶ 子供が 少ない 子供の 見守り	4人 の 交流 が少ない 地域の 交流 が少ない 地域の 交流 が少ない	通学 道路 の 整備	

3グループ



グループ 3 佐山 小田 松本 小宮 橋本	1健康 福祉	2 環境 (美化緑化 保全)	3 防犯 防災 交通安全	4 子育て 青少年の 育成	5 地域の 交流 活性化	6 地域 環境	7 その他
魅力 良い自慢 好き	病院が 多い(病室)	生活環境 稲草草の 長年草に うらみ	ポイント は(お祭り) たむけ	子供達が よくあそび やすい	地域の 交流が 多い	買い物 便利	ブローカー が多い
地域 課題 心配 不安 困り事 気になる	高齢者 が増える 初めは 高齢者 が不便	ゴミの 処理 ゴミが 多くなる ゴミの 分別	道路整備 いまだに 工事 歩道 整備 いまだに 少ない	中学生の 交通マナー 問題 道が狭い 危険 避難所 が少ない (狭い)	活動の 場が少ない 地域の 交流が 少ない	大規模な ビルが少ない 交通の 不便 バスが少ない 公園 が少ない	高齢者 が不便 なところ が多い

4グループ



グループ4 鈴木・齊藤 海保・井川	1 健康 福祉	2 環境 (美化 緑化 保全)	3 防犯 防災 交通安全	4 子育て 青少年の 育成	5 地域の 交流 活性化	6 地域 環境	7 その他
魅力 良い自慢 好き	楽トレが 楽しみ やる事が好き	小学校の林 に自然が 残っている	登下校 安全 見守り	緑の環境が いいから 自然環境 の保全が 重要	週末の 交流会 がある	公園が 多い 自然環境 がいい	
地域 課題 心配 不安 困り事 気になる	老人の 楽しんで 見えない 多利用 の第一歩 交流の 促進	道路の 整備	道路の 安全 確保	小学校の 下校 時の 安全	新旧住民 の交流が 欲しい	高齢者 の 活用 が 少ない 公園が 少ない	高齢化 している 青少年が 少ない

5グループ



5グループ 19部 高橋、福岡 西也、山崎、長谷川	1 健康 福祉	2 環境 (美化・緑化 保全)	3 防犯 防災 交通安全	4 子育て 青少年の 育成	5 地域の 交流 活性化	6 地域 景観	7 その他
魅力 良い 自慢 好き	老人の 大勢の増加 (97.04.200)	自然が 多い	防犯意識 が高い	子育ての 世帯に 多い	福祉サービスの 充実	福祉の サービス 充実	子育ての 世帯に 多い
地域 課題 心配 不安 困りごと 気になる	高齢者の 世帯の増加	家庭内での 事故が多い	街路灯の 少ない	子育ての 世帯の増加 小学校の 手狭?	福祉サービスの 充実の心	公共交通 機関の便	富の格差 地域での 高齢者の 増加

6グループ



6グループ 糸田、相不、 舟野、龍野、 文田	1健康 福祉	2環境 (美化、緑化 保全)	3防犯 防災 交通安全	4子育て 青少年の 育成	5地域 の交流 活性化	6地域 環境	7 その他
魅力 良い自慢 好き	高齢者 元気 カラオケ ゴルフが 活発	緑が多い 新しい建物 の道路構造 がよい(防犯)	子供の登下 校見守りの が安心 夜でも 明るい	小2の公園 が身近な 場所がある 母子支援 が活発 (おしゃべり) 子育ての イベントが 多い(防犯等)	イベント が多い (防犯等) レクリエーション が活発	商店街が 活発 新しい 店舗が 多い スポーツが 活発	商店街の 存在が 安心 病院が 近い 公園が 多い 防犯が 活発
地域 課題 心配 不安 困りごと 気になる	昼間1人で 高齢者が 多い 子育ての相談 がまだ ない 多い	ゴミの持ち 回りが 悪い、町内 資源回収 のPRが 足りない 犬のフンが 多い、回収 が悪い	道路が 凹凸がある 車が 多く 事故が 多い 空き家の 管理が 悪い	公園が 少ない 公園が 少ない	施設、不足 のあり 増える	商店街の 活性化が 少ない 子育ての 相談が 少ない 交通の便 が悪い 12の棟が 少ない	